

令和元年度

宝塚市病院事業会計補正予算書

(4)

宝 塚 市 立 病 院

議案第51号

令和元年度宝塚市病院事業会計補正予算（第4号）

（総則）

第1条 令和元年度宝塚市病院事業会計補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 予算第3条の収益的収入の予定額を、次のとおり補正する。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収 入			
第1款	病院事業収益	12,836,311 千円	400,000 千円	13,236,311 千円
第3項	特別利益	7,001 千円	400,000 千円	407,001 千円

令和2年（2020年）2月26日提出

宝塚市長 中 川 智 子

補正予算に関する説明書

(4)

令和元年度宝塚市病院事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			12,836,311	400,000	13,236,311	
	3 特別利益		7,001	400,000	407,001	
		3 一般会計補助金	0	400,000	400,000	

令和元年度宝塚市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	△ 2,772,778
人件費支出	△ 6,604,619
医業収入	11,371,821
負担金、補助金等収入	1,282,908
国庫補助金等による収入	16,159
その他業務収入	163,409
その他業務支出	△ 2,555,814
小計	<u>901,086</u>
利息の受取額	1
利息の支払額	△ 77,700
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>823,387</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 549,815
一般会計からの繰入金による収入	480,487
寄付による収入	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 69,327</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	1,200,000
一時借入金の返済による支出	△ 1,400,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	593,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 784,148
その他の他会計借入金による収入	250,000
その他の他会計借入金の償還による支出	△ 250,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 390,348</u>
資金増加額	363,712
資金期首残高	<u>105,273</u>
資金期末残高	<u>468,985</u>

【注記事項】

1. 資金の範囲

資金期末残高と貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

令和元年度宝塚市病院事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：千円)

資	産	の	部
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア 土地			4,135,061
イ 建物	17,065,702		
ウ 構築物	△ 11,068,173		5,997,529
エ 減価償却累計額	217,655		
オ 機器	△ 186,220		31,435
カ 減価償却累計額	6,321,907		
キ その他有形固定資産	△ 4,491,105		1,830,802
	20,506		
	△ 18,562		1,944
	38,559		
	△ 36,631		1,928
			<u>23,460</u>
有形固定資産合計			12,022,159
(2) 無形固定資産			
ア 電話加入権			1,488
イ ソフトウェア	2,272		
ウ 減価償却累計額	△ 1,136		<u>1,136</u>
無形固定資産合計			2,624
(3) 投資その他の資産			
ア 前払退職手当組合負担金		1,610,417	
イ 敷金		10,000	
ウ 長期前払消費税		<u>249,506</u>	
投資合計			<u>1,869,923</u>
固定資産合計			<u>13,894,706</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金			
			468,985
(2) 未収金			
貸倒引当金	1,513,314		
	<u>△ 1,490</u>		1,511,824
(3) 貯蔵品			
			106,192
(4) 前払金			
			3,628
流動資産合計			<u>2,090,629</u>
資産合計			<u><u>15,985,335</u></u>

		負	債	の	部
3	固 定 負 債				
(1)	企 業 債 ア建設改良費等の財源に 充てるための企業債				6,474,870
(2)	他 会 計 借 入 金 アその他の長期借入金				<u>1,160,000</u>
	固 定 負 債 合 計				7,634,870
4	流 動 負 債				
(1)	一 時 借 入 金				1,200,000
(2)	企 業 債 ア建設改良費等の財源に 充てるための企業債				836,386
(3)	他 会 計 借 入 金 アその他の長期借入金				250,000
(4)	未 払 金				1,373,930
(5)	預 り 金				39,656
(6)	前 受 金				75
(7)	引 当 金 ア賞 与 引 当 金 イ法定福利費引当金 引当金合計		<u>394,843</u> <u>73,525</u>		<u>468,368</u>
	流 動 負 債 合 計				4,168,415
5	繰 延 収 益				
(1)	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額				957,536 <u>△ 730,757</u>
	繰 延 収 益 合 計				<u>226,779</u>
	負 債 合 計				12,030,064
	資 本 の 部				
6	資 本 金				2,816,580
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金 ア 受 贈 財 産 評 価 額 イ 他 会 計 負 担 金		17,460 <u>457,756</u>		
	資 本 剰 余 金 合 計				475,216
(2)	利 益 剰 余 金 ア 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		<u>663,475</u>		
	利 益 剰 余 金 合 計				<u>663,475</u>
	剰 余 金 合 計				<u>1,138,691</u>
	資 本 合 計				<u>3,955,271</u>
	負 債 資 本 合 計				<u>15,985,335</u>

【注記事項】

I 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸の方法及び評価基準

貯蔵品……先入先出法による低価法によっている。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物本体 39年

給排水設備 15年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

水道分担金 20年

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、兵庫県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 法定福利費引当金

賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を計上している。

4. 収益及び費用の計上基準

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、7年間で均等償却を行っている。

II 減損損失

1. グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産は、そのすべてが一体となってキャッシュフローを形成していることから、病院全体を1つの資産グループとしている。

補正予算に関する資料

(4)

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			12,836,311	400,000	13,236,311	
3 特別利益			7,001	400,000	407,001	
	3 一般会計補助金		0	400,000	400,000	
		一般会計補助金		0	400,000	400,000

